



発行所 香川県小豆農業改良普及センター | 〒761-4301 小豆郡小豆島町池田2519-2 TEL:0879-75-0145 FAX:0879-75-2477  
URL <https://www.pref.kagawa.lg.jp/shozu/nogyo/> E-mail [shozunokai@pref.kagawa.lg.jp](mailto:shozunokai@pref.kagawa.lg.jp)

シリーズ

小豆島の  
多様な担い手

## 小豆島オリーブ牛を将来へ繋ぐ

～土庄町地域おこし協力隊 児戸 源太 さん～



土庄町地域おこし協力隊の児戸源太さん（33歳）は、令和3年7月から3年の任期で、畜産振興を任務として地域おこしの活動をしています。

児戸さんは土庄町滝宮地区の出身で、子供のころから身近に牛がいたこともあり、いつかは牛を飼いたいと考えていました。他産業に従事していましたが、牛のことを勉強しようと、三木町の酪農家で従業員として働き、牛の飼養技術や人工授精師等の資格を習得しました。その頃、土庄町で協力隊の募集があり、地元へUターンして協力隊の活動をする事となりました。

現在、協力隊として町内の肉牛農家で作業を手伝いながら、肉牛の飼養技術について勉強しています。また、小豆島のブランド牛である「小豆島オリーブ牛」を知ってもらうため、肉牛生産の様子や小豆島オリーブ牛の試食イベントなどSNSを活用して情報発信しています。さらに、地産地消の一環として町内の学校へ出向き、給食で提供されている小豆島オリーブ牛について学習してもらう活動への協力もしています。

隊員卒業後は、和牛子牛を生産する繁殖農家として就農する予定で、就農に向けた準備をしています。就農後は島の豊かな環境の中で、牛をストレス無く飼育するための耕作放棄地等を利用した放牧や牧草などの自給飼料の生産、ICT機器を利用した効率的な経営を計画しています。

畜産は新規就農へのハードルが高く、併せて農家の高齢化が進み、戸数が減少していますが、小豆島オリーブ牛を将来へ繋げるように、普及センターでは関係機関と連携しながら就農の支援をしていきます。

# 農地の集積から集約へ

「人・農地プラン」は「地域計画」に変わりました。

令和5年4月に施行された農業経営基盤強化促進法の改正により、これまで取り組んできた「人・農地プラン」は「地域計画」として法定化されました。

「地域計画」の目的は、これまで守ってきた農地を次の世代に着実に引き継ぐため、「地域のどの農地をどのように活用するのか」、「何が課題でどうすれば解決できるのか」について、地域の皆さんが本音で話し合い、将来の農地利用の姿を明確にすることです。



## 大きな変更点

### ①対象となる農家は「中心経営体」から「農業を担う者」に！



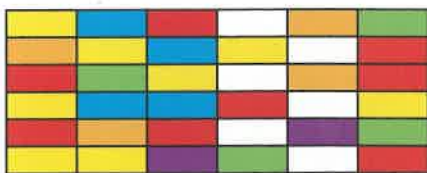
「中心経営体」とは、認定農業者、新規就農者、農事組合法人など「地域の担い手」農家でした。



「農業を担う者」とは、「中心経営体」のほか兼業農家や受託を受けて農作業を行う者、つまり、「地域で農業を営む皆さん」になります。

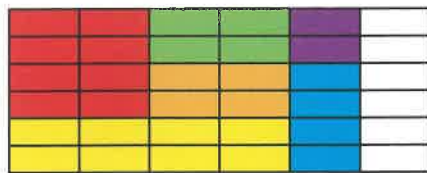
### ②農地の集積から集約に！

【現況地図】



集約化

【目標地図】



山際など維持することが困難な農地は地域全体で維持管理することが重要です

A	農事組合法人	D	兼業農家
B	認定農業者	E	兼業農家
C	新規就農者	F	農作業受託者
	不作付け地		不作付け地

「集約」という言葉が意味するとおり、今後は分散している農地を面的に集め、農地の利用効率を向上させることが重要になります。

※目標地図とは、将来の農業の在り方や、地域の農地を効率的かつ総合的に利用するために、10年後に誰がどの農地を利用していくのかを明確化する地図です。

地域計画の区域や目標地図に位置付けられた経営体には、施設整備、農地、資金関係などでさまざまな支援措置があります。詳しくは農林水産省のホームページでご確認ください。

# 施設栽培の省エネルギー対策チェック

## ◆ 暖房機の点検・整備、清掃による暖房効率の低下防止

暖房効率の低下や故障などのトラブルを回避するために、暖房装置はエアーシャッターの調整、バーナーノズル周辺等のチェックを定期的に行いましょう。

## ◆ 被覆資材の隙間からの放熱防止

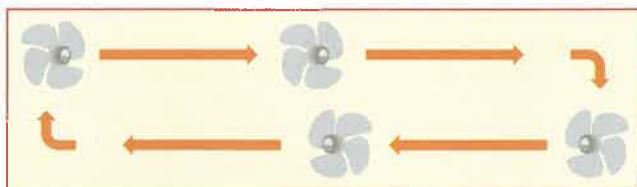
被覆資材の隙間や破れた箇所があると、そこから熱が逃げってしまうので、隙間や使用していない出入口は目張りをしましょう。



## ◆ 温室内の温度ムラの解消

温室内の温度ムラは農作物の生育に影響を与えるだけでなく、燃料消費量の増加につながります。

- ・ 送風ダクトを適切に設置（本数、太さ）しましょう。
- ・ 暖房機の温度センサーを吹き出し口付近ではなく、温室中央に配置しましょう。
- ・ 循環扇を利用して温度ムラを解消しましょう。



《奥行き長い単棟温室の循環扇設置例》



## ◆ 適正な温度管理の実施

複数の温度管理が可能な多段式サーモ装置を用いると、作物の生理に合わせた温度管理を行うことができます。

また、省エネ栽培にも繋がりますので、多段式サーモ装置を積極的に利用しましょう。



## ◆ 効果的な省エネ資材の導入

中空構造フィルムは、二層または三層フィルムの中に空気層を含んだ資材（サニーコートやエコポカプチなど）で保温効果に優れていますが、光線透過量が劣るので側面カーテンなどに利用しましょう。



※ 「施設園芸省エネルギー対策マニュアル」より引用

# 中讃地区の女性農業者との交流学習セミナーを開催

## ～女性農業者グループ「sweet小豆島」～

令和5年9月29日、「令和5年度輝く！農業女子応援セミナー」を開催しました。このセミナーは、小豆管内の女性農業者グループが、ワークショップやフィールドワークを通して他地域の農業者や農業関連組織との交流を図るとともに、グループ活動の充実や、個々の農業経営発展の実現を支援するために開催したもので、小豆管内の「sweet小豆島」と中讃管内の女性農業者ネットワーク「ぼやっとガールズ」の会員、行政関係者等が参加しました。

まずワークショップでは、キク生産者であるsweet小豆島会員が講師となり、小豆農業改良普及センターにて、三色のキクやススキ、オリーブ等を使ったフラワーアレンジメントを実施しました。フラワーアレンジメントの基礎知識に加え、一輪ギクの栽培方法や、キクは仏花以外にも様々な生活のシーンに取り入れられていることなどが説明された後、「キクとお月見」をテーマに、思い思いのアレンジに挑戦しました。会場は和んだ雰囲気にもまれ、完成作品をお互いに鑑賞する中で、多岐にわたる情報交換ができました。

続くフィールドワークでは、小豆島町蒲野にある同グループ会員の果樹園を訪れ、経営者夫妻から就農までの経緯や、農業の再生と発展、継承を常に意識した営農方針、就農後の収支計画の変更や経営方針の変化などの体験談を拝聴しました。参加者はそれぞれ栽培品目が異なりますが、「鳥獣害や台風等による自然災害に対し、常に最善策を考え実践する姿勢に感銘を受けた。」「農業者には個別に抱えている課題があり、専門外の話題に関心を持つことが大切だと気づいた。」などの感想が寄せられていました。



フラワーアレンジメント



フィールドワーク

## 早春の花の祭典 **フラワーフェスティバルかがわ2024**

2024年2月24日（土）～25日（日）にサンメッセ香川大展示場において「フラワーフェスティバルかがわ2024」が開催されます。

期間中は、花き品評会やさぬき花市（即売）など様々な催しが開催され、色とりどりのお花を楽しむことができます。

「たかまつ食と農のフェスタ2024」も同時開催されますので是非、皆様で足をお運びください。

令和6年2月24日（土）、25日（日）  
午前9時30分～午後4時（25日（日）は3時まで）  
詳しくは県ホームページ「かがわの花き」をご覧ください



昨年度の開催の様子